

甲府市P連だより

甲府市小中学校PTA連合会情報活動部
市P連事務局
〒400-0043 甲府市国母4丁目1-12
TEL. (055)222-3866
FAX. (055)222-3889
https://ptakofu.org
E-mail: info@ptakofu.org
印刷: 総合印刷 王文社

ごあいさつ



甲府市小中学校PTA連合会
会長 相山 恭子
(北中)

「Reconnect Parents-Teachers-Association
〜こどもFirst〜わたしたちの想いを繋ぐ
PTAを目指して」をスローガンに今年
度の活動を行ってきました。市P連役員
が常に心掛けてきたこと、それは市P連
活動の可視化・見える化です。

「PTAって何をするの?」よく分か
らないけど大変そう!そんなマイナスの
イメージが付きまとう現状を少しでも変
えたい。PTAが子どもたちにとっても、
私達大人にとっても大切なものだと思っ
てもらいたい。そのために誰もが気軽に
楽しく参加できるような催しを企画した
い。そんなことを思い描きながら、関係団
体とも手を携え、活動に取り組んでまい
りました。

皆様に甲府市小中学校PTA連合会の
活動を支えていただいたおかげで、沢山
の新しい出会い、多くの学びを共有でき
たのではないかと感じております。一年
間ありがとうございました。
引き続き甲府市小中学校PTA連合会
へのご支援、ご協力をお願いします。

令和6年度 全体研修会を開催

講師:黒川 伊保子 先生

令和6年12月8日(日)
リッチダイヤモンド総合市民会館



令和6年度全体研修会を、保護者・教職員・一般から248名
と多くの方にご参加いただき盛大に開催する事ができました。
「しあわせ脳に育てよう〜自己肯定感を高める子どもへの接
し方〜」のご講演を拝聴して、先生の話の中で特に印象に残った
のは、子どもが自分自身に自信を持ち、自己肯定感を高めるため
に大人がどのように関わるかという点です。
子どもが「できた!」という成功体験を積み重ねることが、自
己肯定感を育む大切な要素であることを強調されていました。
これにより、子どもは「自分は価値がある存在だ」と感じるこ
とができ、困難な状況にも前向きに取り組む力を養うことができ
るというお話に深く共感しました。
この講演を通して、子どもたちがしあわせな脳を育むために
は、周りの大人がどれだけ気を配って接するかが非常に重要で
あることを再認識しました。これからも、子どもたちの自己肯定
感を高めるような接しかたを心掛けて家庭や学校で実践してい
きたいと思えます。
また、各単位PTAの広報紙展示と市P連2委員会2専門部
の活動報告を掲示、好評を得ました。

親子で体験! Saturday Study(土曜学習会)を開催

令和7年1月25日(土)
甲府市南公民館

児童生徒・保護者から約100人の方々にご参加いただき
ました。

小学校低学年は「サイエンスショー」、「簡単な手話を
覚えてみよう!歌を手話で歌ってみよう」、「チャレンジ
と触れ合おう」の3部構成。小学校高学年・中学生は「大
切な命を守るためにできることを親子で体験しよう」、「プ
ログラミング(スクラッチでゲームを作ろう)」、「答えのない
問いについて、自由に考えみんなで話そう!」の3部構
成で行われました。子どもたちが広く興味を持ち、様々な
事を親子で体験でき、充実した土曜学習となりました。

ご参加いただいた皆様、ボランティアでの講師をお引
き受けいただいた皆様、ありがとうございました。

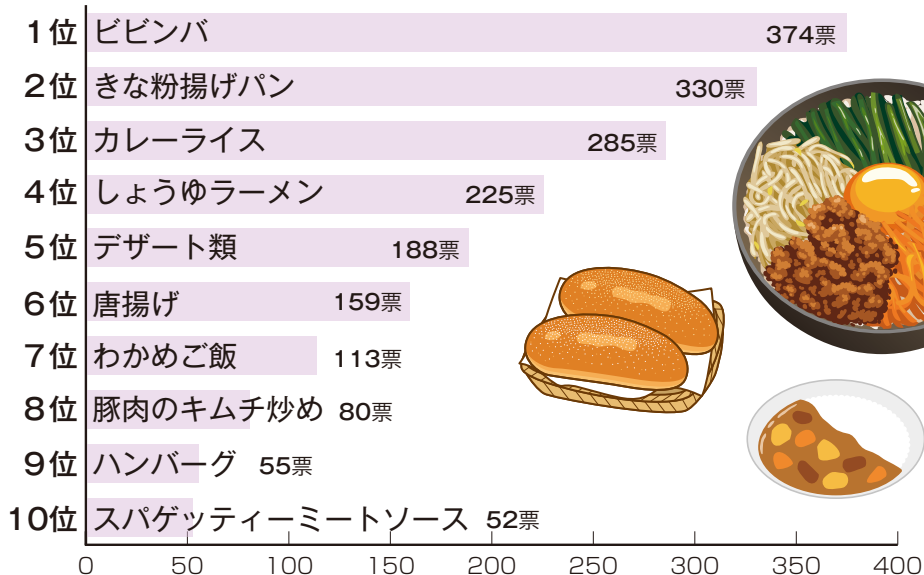


令和6年度 企画調査委員会 アンケート調査結果報告

今年度、企画調査委員会では、9月から10月にかけて加盟校38校の親子を対象にアンケート調査を実施しました。親1,613名、子ども2,108名から回答をいただきました。

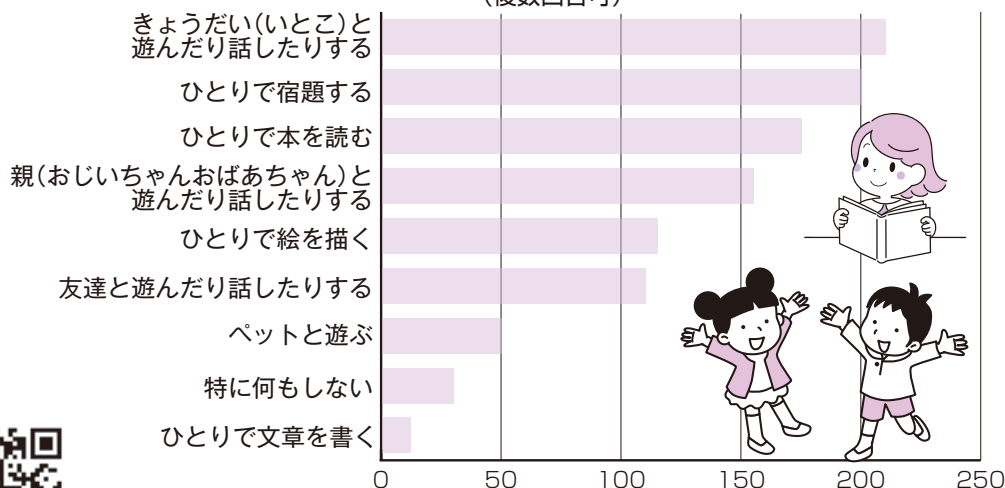
- 【回答者について】
- ・児童生徒は学年・性別とも偏りなく回答がありました。
 - ・保護者は年代が40代が最も多く約6割、性別は女性が約9割でした。
- 【質問項目】
- ① 親と子のかけはしになる設問 (子どもを対象)
- ・好きな教科
 - ・好きな給食(*下記参照)
 - ・休み時間
 - ・ノーマディアデー(*下記参照)
- ② 学校と家庭のかけはしになる設問 (親を対象)
- ・一人一台端末
 - ・子どものゲームのルール
 - ・学校とのコミュニケーション
 - ・甲府市の教育施策の認知度
- ③ 現在と未来のかけはしになる設問 (子どもと親を対象)
- ・マスクについて
 - ・放課後の遊び場所について

好きな給食 (児童生徒) ※最も好きなメニューを1つ回答



【回答結果と分析(部抜粋)】
 〈好きな給食〉
 和洋中をおさえて韓国料理のビビンバが1位という結果でした。
 家庭で献立に迷ったときの参考にもなりそうですね。

ノーマディアデー (児童生徒) ※ノーマディアデーは何をして過ごしていますか? (複数回答可)



【回答結果と分析(部抜粋)】
 〈ノーマディアデー〉
 呼びかけただけではなかなか守ってくれない...と、悩んでいる親も少なくなさそうです。アンケート結果から、自宅での過ごし方にバリエーションがあれば、ネットや動画がなくても楽しく過ごせることがわかりました。



他のアンケート結果は、こちらのQRコードからご覧ください。



そ〜なんだあ！学校給食!! part2

情報活動部では、市P連だより94号で学校給食の特集を掲載しましたが、会員の皆さんから、学校給食についてもっと知りたいとご意見をいただきましたので、「そ〜なんだあ！学校給食!!part2」を掲載します。

甲府市の学校給食は附属小・附属中学校を除く市立小学校25校、市立中学校11校で実施されています。

Q: 小学校の給食は甲府市立小学校25校で毎日同じ献立なのでしょうか？

A: 小学校給食は、統一献立となっていて、全25校を Aブロック(13校)、Bブロック(12校)の2ブロックに分け、一ヶ月の献立が両ブロックで重ならないよう、日をずらして実施しています。
(ブロック分けされている理由も教えてください。)

小学校給食は1日約8,000食を提供しており、統一献立を実施する上で、食材等を調達し安定的に提供できる食数を勘案する中、2ブロックとしております。



Q: 小学校の給食のカレーには、おいしさをアップさせる「隠し味」がありますか。

A: りんごやチーズ、ヨーグルト、スキムミルクも使用し、コクを出したり、カルシウムアップをしています。

Q: 韓国やインド以外の外国の食べ物で学校給食に提供されているメニューがありましたら教えてください。

A: 【中国料理】回鍋肉、チンジャオロース 【フランス料理】ポトフ、ラタトゥイユ、カスレ、キャロットラペ
【ベトナム料理】フォー 【イタリア料理】ミネストローネ 【アメリカ南部の料理】ジャンバラヤ
【メキシコ料理】チリコンカン などを提供しています。

Q: 甲府市や山梨県の友好都市の食べ物で学校給食に提供されているメニューがありましたら教えてください。

A: 【甲府市の姉妹都市: 奈良県大和郡山市】大和鍋風スープ、ごんぎ(煮物)
【甲府市の友好都市: 中国四川省成都市】回鍋肉、チンジャオロース

Q: 小学校の給食で残菜が多い献立は五目豆、ひじきの煮物、ラタトゥイユなど、豆や野菜の煮物と伺いましたが、調理の際などに工夫されている点、苦慮されている点などありましたら教えてください。

A: 子どもたちが食べやすいような大きさに切ったり、味が染み込んだりするよう工夫しています。
食品ロス削減対策の取組の一つとして、食材を花形などの型抜きを行い、楽しく食べられる工夫も行っています。
食品ロス削減対策取組後のアンケート調査では、苦手なものが減ったと答える児童数が増加しました。
また、栄養教職員が給食時間にクラスを回り、子どもたちにきのこなどの写真を見せながら特徴の説明を行う中で、給食で使われていて残食の多い食材について理解を深められるよう取り組んでいます。

Q: デザートを選定する際には、どこに一番気を遣われますか。

A: デザートだけでなく、使用する物資は、物資に関する委員会の委員(市P連代表者、校長先生、給食主任など)により、試食できるものは試食し、味、そしてアレルギーや児童、生徒の好みなどを考慮して決定されます。

Q: 中学3年生が最後に食べたい給食リクエストにあった1位から5位までのメニューを教えてください。また、リクエストの1位が給食として提供されますか。

A: 1位ビビンバ【252票】、2位チキン南蛮【53票】、3位ハヤシライス【52票】
同票4位豚キム炒めとチキンカレー【47票】でした。
今回ポークカレーは44票で次いで第6位でした。
3月11日(火)、3年生卒業前日の最後の給食に＜卒業お祝いリクエスト給食＞として、リクエスト1位のビビンバを提供します。

今日の給食は
なんだったの？

ビビンバだった！
残さず全部食べたよ！



Q: 子どもたちの体のことを考え、多くの方が携わり学校給食が提供されています。各家庭に望むことがありましたら教えてください。

A: 給食で食べて美味しかったもの、苦手だったもの、初めて食べたものなど、時々でも給食について家庭で話題にしていただけると嬉しいです。

給食が提供されるまでには、多くの人々が関わっています。家庭においても、子どもと一緒に料理や食事の準備、後片付けを行うなど、食べ物に感謝する心を養い、残さずに食べることを心がけるよう声掛けをお願いしたいと思います。
今や、24時間いつでも好きな食べ物を手に入れることができる時代ですが、好きなものばかりではなく、心身の成長に必要な栄養のとれる食べものを選ぶ力を、給食を通して身につけていってほしいと願っています。健康な心と体は、毎日の食生活の積み重ねによってできていきます。一食一食によって、体が作られていることを忘れずに、「食べること」を大切にしてほしいと思います。

育み委員会

委員長 猪俣 叔海(石田小)

育み委員会では今年度、3回の学習会を行いました。第3回の学習会では初の試みとして親子で参加できる学習会を開催しました。ヴァンフォーレ甲府から講師をお招きし、ストレッチやボールを使った身体の動かし方等について学びました。参加者アンケートからは、子どもたちや保護者から「楽しかった」「子どもと一緒に身体を動かす良い機会になった」と好評をいただき、意義のある学習会となったのではないかと思います。

来年度以降も、育み委員会でも子どもたちが参加できる学習会を企画し、市P連活動が親子のふれ合いの場となることを期待しています。



企画調査委員会

委員長 戸田 幸子(千塚小)

企画調査委員会では、第1回企画調査委員会で検討した案に基づき、秋に親・子ども向けのアンケート調査を実施しました。たくさんの方にご協力をいただきありがとうございました。

第2回企画調査委員会にてアンケートの結果について5つのブロックに分かれ、家庭や学校でどのように生かすことができそうかグループ討議を行い、有意義な時間となりました。

1月25日には「土曜学習会」を南公民館で開催し、低学年と高学年・中学生に分かれて、様々な体験ブースを回りました。多数の親子にご参加いただき盛況でした。



情報活動部

部長 田中 喜美彦(笛南中)

情報活動部では、第1回部会を市P連だよりに関する情報や活動内容をどのように掲載するか検討したり、各学校の現状や問題点をグループごとに話し合ったりしました。各部員さんが、各自意見を持っていて、より協力的である事に感銘を受けました。第2回部会では、「近年の山梨県内における少年犯罪の現状を踏まえ、今私達にできること」と題して、山梨県警察本部生活安全部人身安全・少年課 少年対策官の島口浩二様を講師にお招きし、90分間と少し短い時間でありましたが、県内の少年犯罪の現状を知ること、子どもたちの身近にある危険性に気づくことができ、とても有意義な学習会でありました。

情報活動部に携わっていただいた皆様のおかげで1年間やり遂げる事ができました。



教育研修部

部長 土屋 孝(玉諸小)

教育研修部では2回の学習会と全体研修会を開催する事ができました。

第1回の学習会では山梨大学教育学部の三井一希准教授を講師にお招きしてICTについてのご講演をいただき、第2回学習会は市教委学校教育課から講師を招き、実際にクロームブックを使用して学習会を開催しました。

両学習会を通じて、ICTを活用することで、先生の役割がより重要になってくると感じました。ツールやアプリケーションの使い方を指導するだけでなく、子どもたちの進行状況を把握し、適切なサポートを行うことが重要だと感じました。

全体研修会での講演を通して、子どもたちの自己肯定感を高めるような接しかたを心掛けて家庭や学校で実践していきたいと思っています。

今後の
会議日程

令和7年3月26日(水) 午後7時～ 令和7年度単位PTA会長予定者・執行部役員予定者オリエンテーション リッチダイヤモンド総合市民会館
 令和7年5月17日(土) 午後2時～ 令和7年度新旧理事会 リッチダイヤモンド総合市民会館
 令和7年5月24日(土) 午後2時～ 令和7年度定期総会 リッチダイヤモンド総合市民会館

*すべて大会議室になります

編集
後記

無事に市P連だより第95号を発行する事ができました。

当初掲げた少しでもより広く、より多くの皆様に活動が見える化する事ができたと思います。

ご協力ありがとうございました。

情報活動部 部員一同